



どのような未来を目指すための事業か

河川氾濫による水害リスクを軽減し、
社会経済の壊滅的な被害を回避するため

洪水を一時的に貯める 調節池をつくりました

地元の声

・河川氾濫の少ない安心な地域づくりをお願いします。（地元住民）

事業前

◆集中的な降雨があった際、河川への流入量が増え、浸水被害が発生しました。
(平成29年10月)



事業前の状況

事業後

◆調節池に雨水を一時的に貯留することで、河川への流入量を減らし、河川の氾濫による被害のリスクを軽減しました。

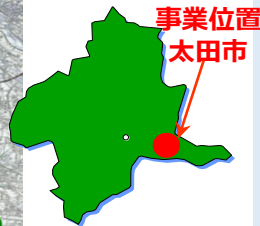
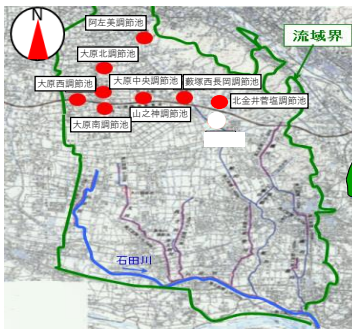


雨水貯留状況

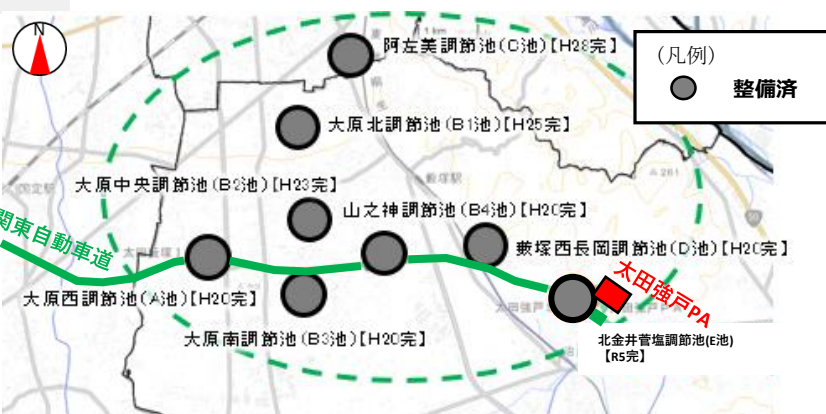
事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：太田市北金井町
- 事業内容：調節池 8池
- 事業期間：平成12年度～令和5年度



事業の進捗状況（令和5年度完了）



今、何をしているか

令和5年度に事業が完了し、調節池が完成したことで、河川氾濫による水害リスクが軽減されました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了